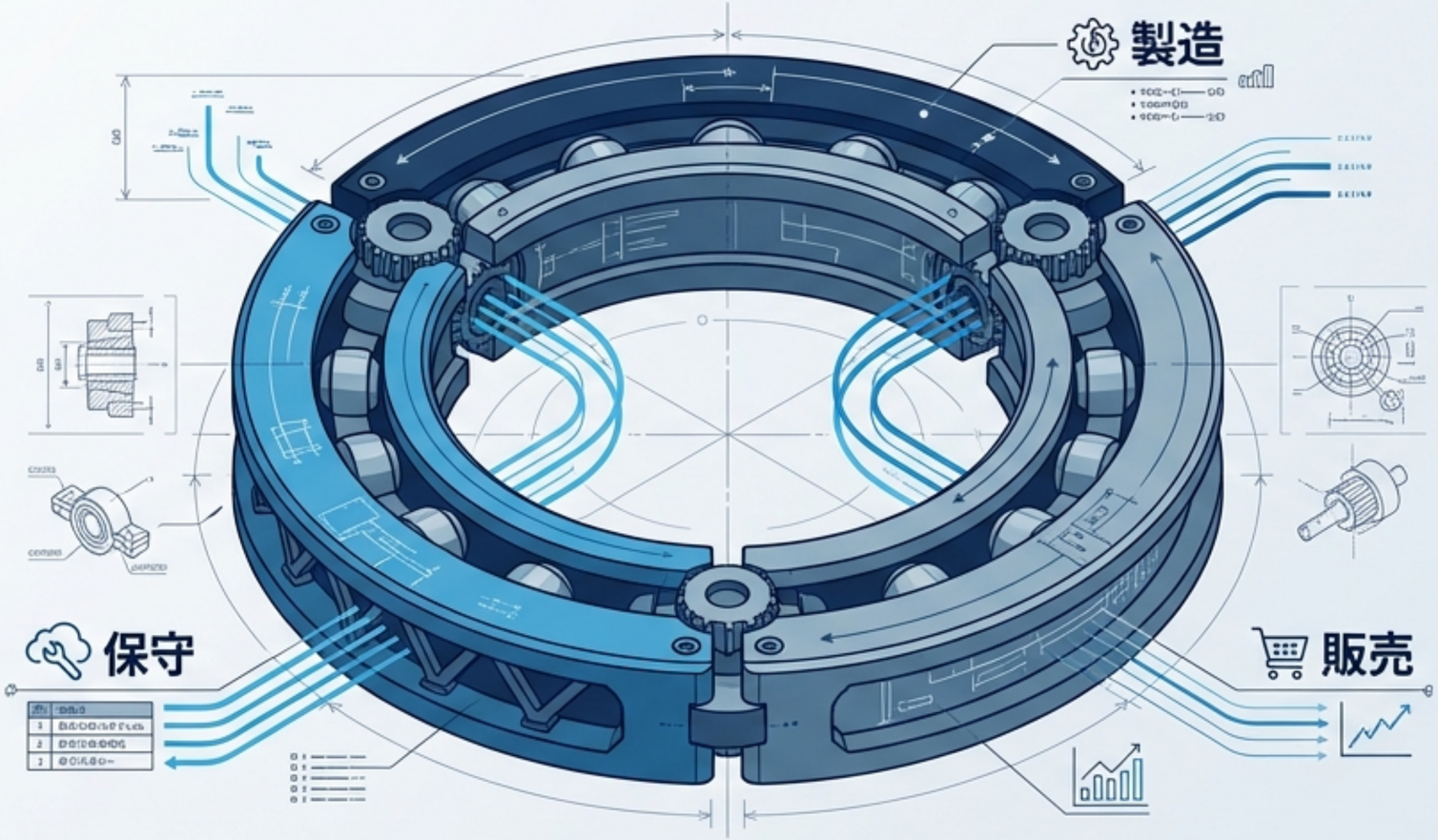
製品ライフサイクルを「コスト」から「利益を生む武器」へ変革する

保証・サービス履歴一元管理クラウド “Wats”

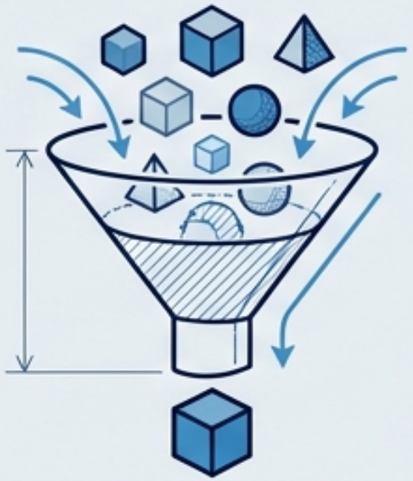


製造・販売・保守をつなぐ、次世代のアフターサービスプラットフォーム

PROJECT: Wats Cloud Platform		
DRAWING NO: 001		
SCALE: 1:100	DATE: 2024.05.20	REV: A

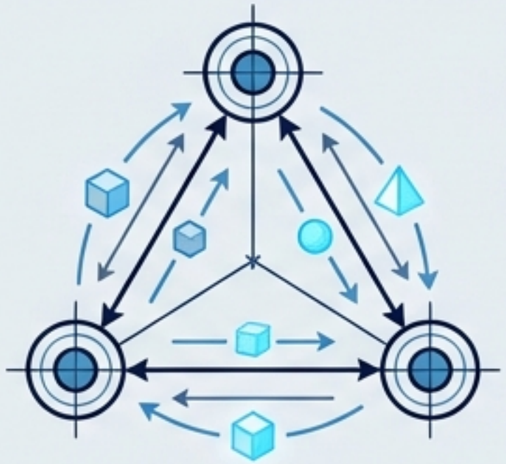
NotebookLM

アフターサービスDXを実現する3つのステップ



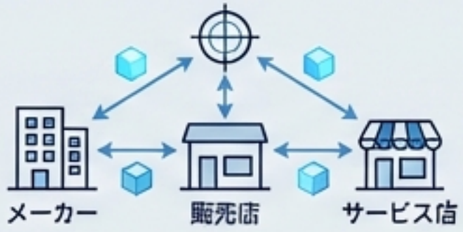
1. 集約 (Aggregation)

散在するデータをクラウド上の
「唯一の正解」として統合。



2. 共有 (Sharing)

メーカー・販売店・サービス店が、
必要な情報をリアルタイムに連携。



3. 活用 (Utilization)

蓄積された履歴データを分析し、
収益改善と次期製品開発へ還元。

Key Insight: 個体識別番号（シリアルNo.）をキーに、出荷から廃棄までの全プロセスを可視化します。

NotebookLM

現状の課題：「製品を売った後」の情報がブラックボックス化

Factory (メーカー)

市場に出た後の稼働状況や故障履歴が正確に把握できない。

Dealer (販売店)

納入前整備の記録が紙やExcelで散乱し、共有に時間がかかる。

Service Center (サービス店)

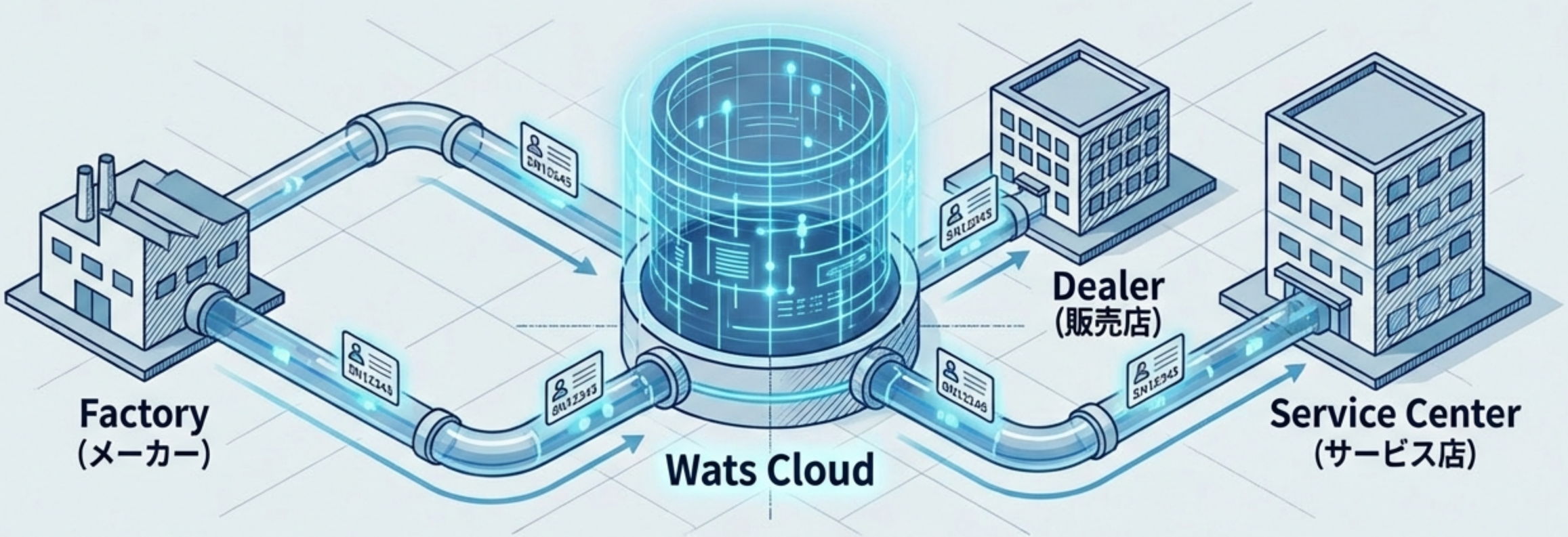
保証期間の確認のためだけに、毎回電話で照会が必要。

共通課題：担当者の交代により、過去のメンテナンス経緯が不明になる。

結果：対応の遅れ、信頼の低下、収益機会の損失。

NotebookLM

解決策：製造・販売・保守の三者をリアルタイムで繋ぐ「情報の軸（Hub）」

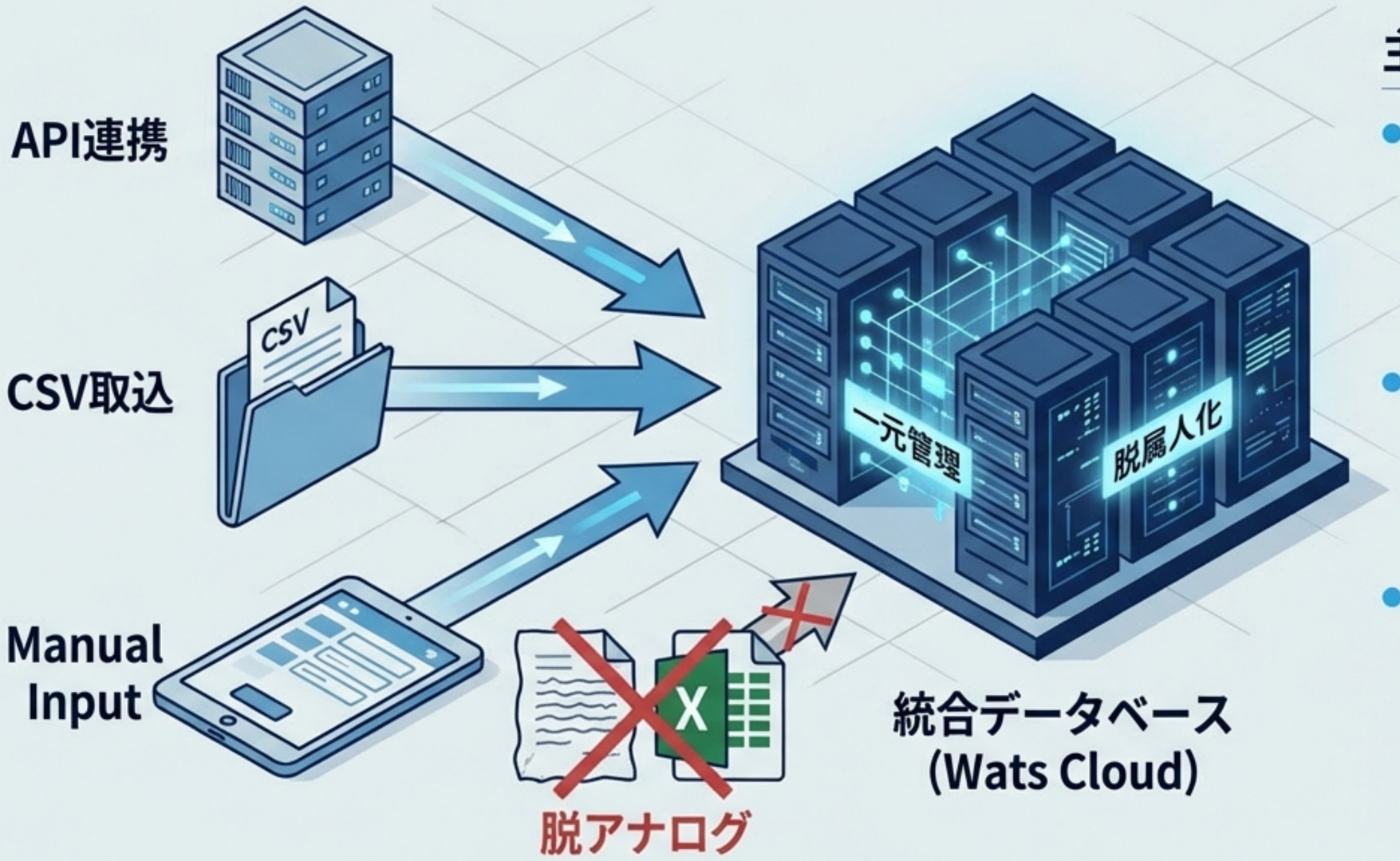


Watsは、製品の「シリアル番号（個体識別）」をキーとして、ライフサイクル全データを一元管理するクラウドサービスです。

- **クラウド型：**専用ソフト不要。ブラウザやスマホから即座にアクセス。
- **権限管理：**関係者（営業・サービス・品質・経営層）ごとに「閲覧・編集」範囲を厳格にコントロール。

NotebookLM

1. 集約：データを一元的に集め、脱属人化を実現



主な機能

- **製品情報の自動登録：**基幹システムと連携 (API/CSV)し、型式・号機ごとのの出荷日、仕様情報を自動で取り込み。
- **保証開始日の自動設定：**出荷と同時に保証ステータスをシステムが自動定義。
- **サービス履歴の紐付け：**点検、修理、部品交換など、あらゆるイベントをシリアル番号に紐づけて記録。

NotebookLM

2. 共有：必要な人に、必要な情報を、瞬時に届ける

Sales（営業）

出荷履歴から対象製品の
納入先を即時確認。
顧客対応をスピード化。

QA（品質保証）

不具合発生傾向を機種・号機別に
リアルタイムで把握。

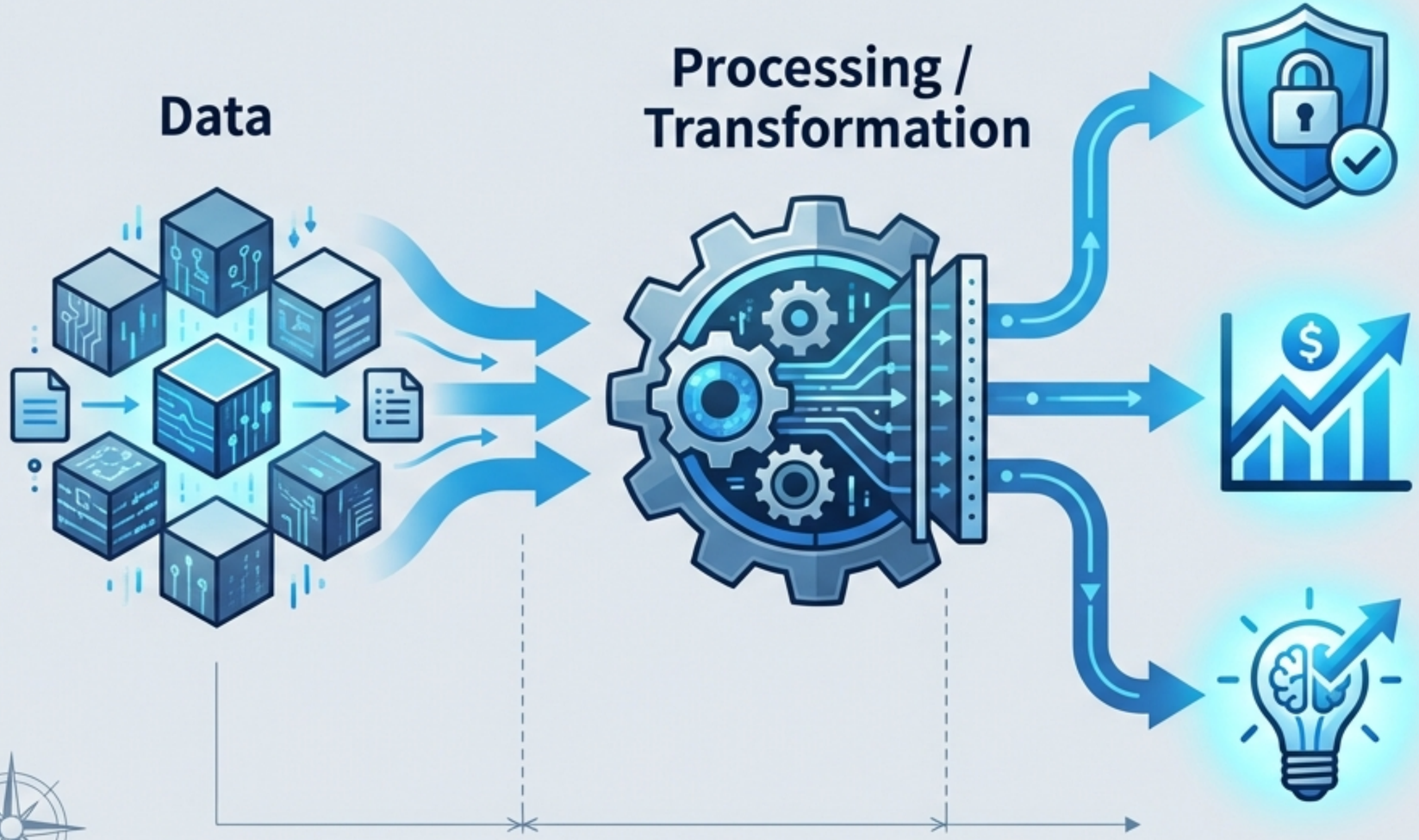
Mechanic（サービス）

現場からスマホでアクセス。
保証期間を自動参照し、
無償/有償判定を瞬時に判断。

モバイル対応：写真や動画による
正確な現状共有にも対応。

NotebookLM

3. 活用：集めた情報を価値に変え、経営判断を加速する



Risk Control

ワランティコストの適正化: 保証期間の自動計算により、判定ミスによる無償修理（収益漏れ）を撲滅。

ROI

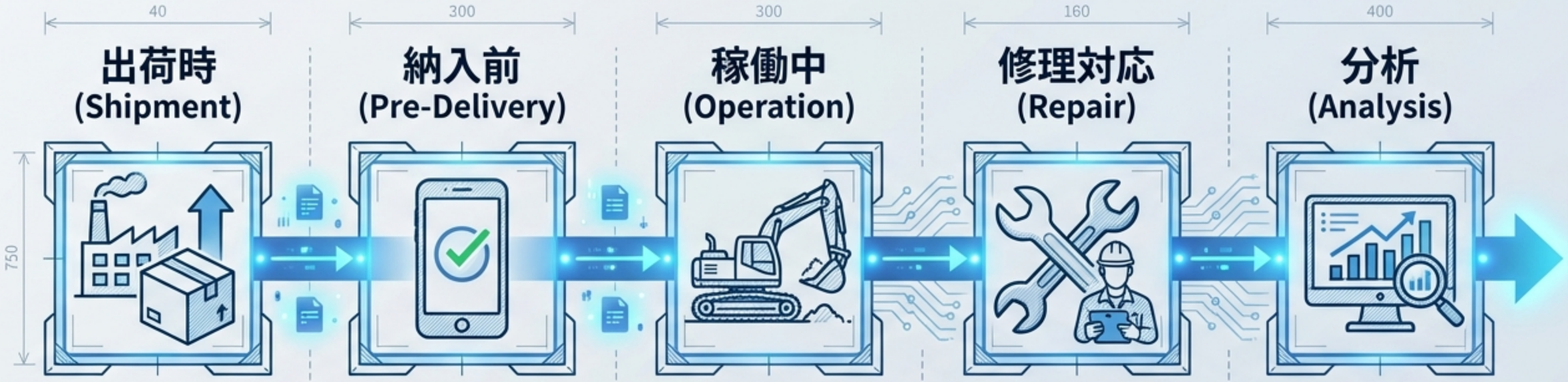
予防保全の提案: サービス履歴を分析し、故障の傾向から定期点検・部品交換を事前提案。

R&D

次世代製品へのフィードバック: 現場の不具合データを製造元が直接分析し、設計変更や品質向上へ活用。

NotebookLM

運用フロー例：建機メーカー（ショベル・クレーン）の場合



出荷時 (Shipment)

型式・IDを基幹システムから自動登録。

納入前 (Pre-Delivery)

整備チェックリストをスマホ入力。「納入完了」へ。

稼働中 (Operation)

定期点検サイクルの管理。次回点検日の自動アラート。

修理対応 (Repair)

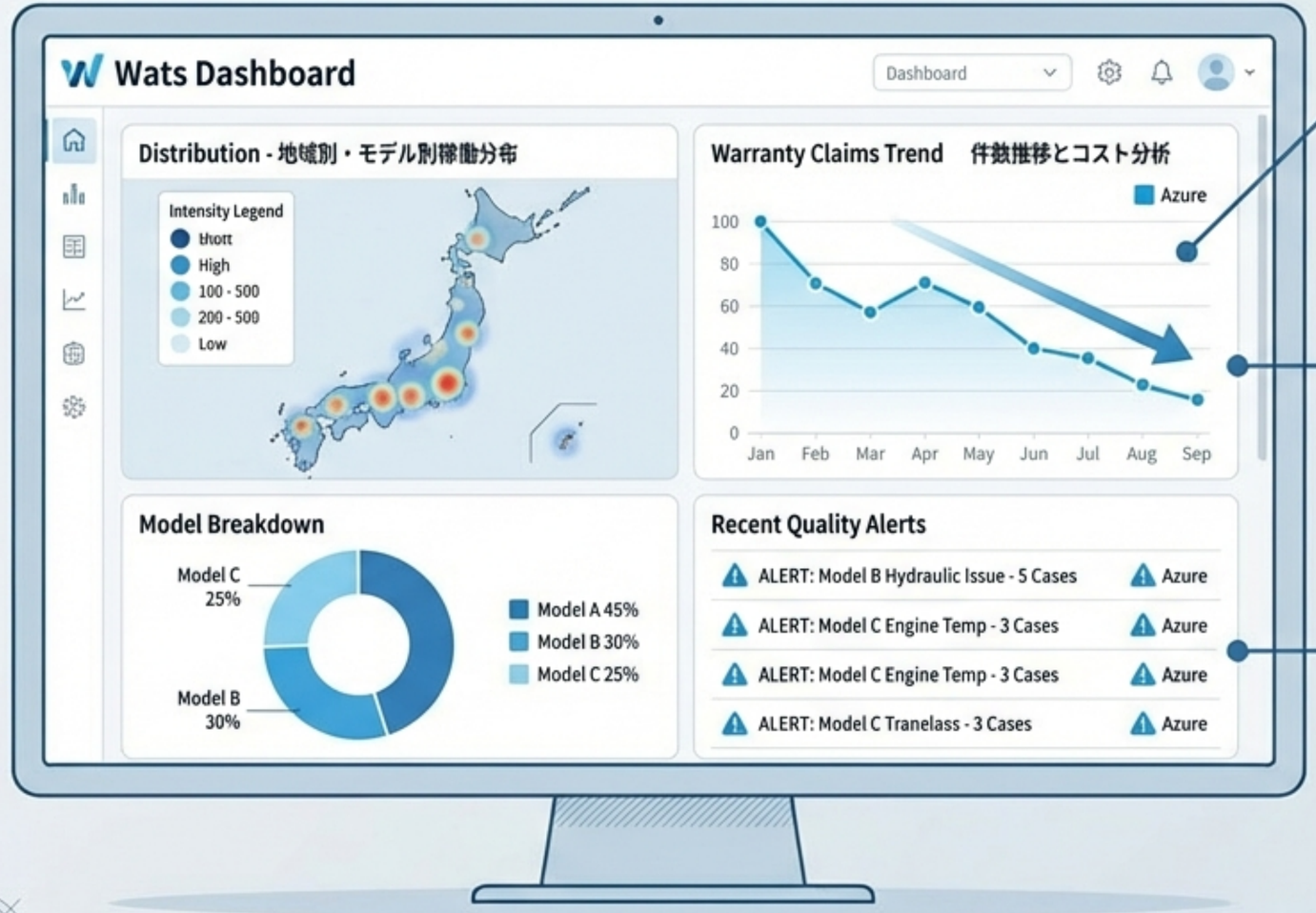
現場で履歴確認・写真撮影。修理報告をアップロード。

分析 (Analysis)

全個体のデータをダッシュボードで俯瞰分析。

NotebookLM

経営層・管理者のためのダッシュボード機能



出荷実績・稼働状況：
地域別・モデル別の稼働分布マップ。

保証対応分析：
ワランティクレームの件数推移とコスト分析。

品質アラート：
特定機種に多発している不具合の早期検知。

経験と勘に頼る経営から、データに基づく客観的な戦略立案へ。

NotebookLM

導入メリット：3つの視点でのROI

1. サービス品質の向上

過去の修理履歴確認による誤診防止と、修理時間の短縮。

2. コスト適正化

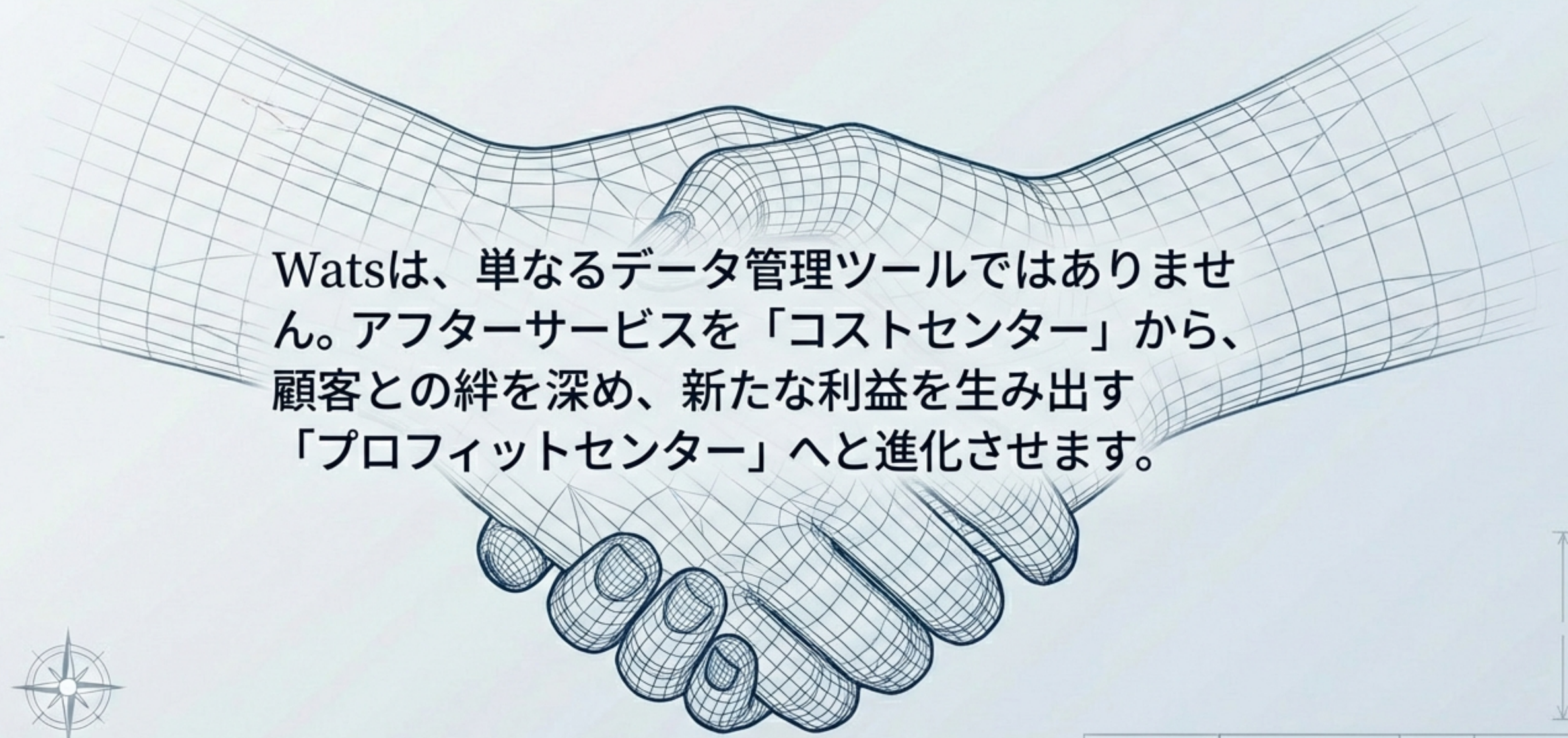
正確な保証判定による、有償対応へのスムーズな移行（機会損失の防止）。

3. 顧客満足度（CS）向上

ダウンタイムの最小化と、的確な予防保全提案による信頼獲得。

NotebookLM

製品を通じて顧客との信頼関係を最大化する



Watsは、単なるデータ管理ツールではありません。アフターサービスを「コストセンター」から、顧客との絆を深め、新たな利益を生み出す「プロフィットセンター」へと進化させます。

NotebookLM

会社概要 / お問い合わせ

会社概要

社　名：エディエステクノロジー株式会社
（Edies Technology Co., Ltd.）

所在地：東京都中央区新川1－3－21
Bizsmart茅場町

URL： https://ads-techno.co.jp/

Demo Request / Website

Demo Request / Website

デモンストレーションのご依頼、
詳細な資料請求はこちらから。

ブラックボックス化した製品情報を、今すぐ「資産」に変えましょう。

NotebookLM